

キルギス共和国

(Kyrgyz Republic)

I 概要

- | | |
|-------------------------------------|---|
| 1. 人口
590万人（2015年, 国連人口基金） | 5. 1人当たり国内総生産（GDP）
1,197.7ドル（2015年, IMF推計） |
| 2. 面積
19万8,500平方キロメートル（日本の約2分の1） | 6. 首都
ビシュケク |
| 3. 政治体制
共和制 | 7. 通貨単位
ソム（Som） |
| 4. 言語
キルギス語が国語（ロシア語は公用語） | |

《出典》外務省ウェブサイト（<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/kyrgyz/data.html>）（更新日：2016年5月25日）。

II 教育の普及状況

教育段階	年	在籍率	性別	
			男	女
就学前教育	2014年	25%	25%	25%
初等教育	〃	108%	108%	107%
中等教育	〃	91%	90%	91%
高等教育	2013年	47%	41%	53%

（通常の年齢よりも早い又は遅い入学や留年等を理由とする該当年齢以外の在籍者を含む）

III 教育行政制度

中央に置かれる教育・科学省が、全国的な教育政策を所管し、国立の職業教育機関や高等教育機関を管理している。

IV 学校体系

(学年暦：9月～翌年5月)

1. 就学前教育

就学前教育は、生後6か月～6歳を対象に、保育園及び幼稚園で行われる。

2. 義務教育

義務教育は、6～15歳又は7～16歳の9年である。

3. 初等教育

初等教育は6歳又は7歳入学で4年間、初等普通学校で行われる。

4. 中等教育

中等教育は前期と後期に分かれる。

前期中等教育は、基礎普通学校において5年間行われ、卒業者は基礎普通学校修了証を授与される。

後期中等教育は、中等普通学校において2年間行われ、卒業者は、中等普通学校修了証を授与される。

このほか、後期中等教育段階の教育機関として、初級職業学校（1年～）、中級職業学校（2～4年）があり、修了者はそれぞれ初級職業学校修了証もしくは中級職業学校修了証を授与される。

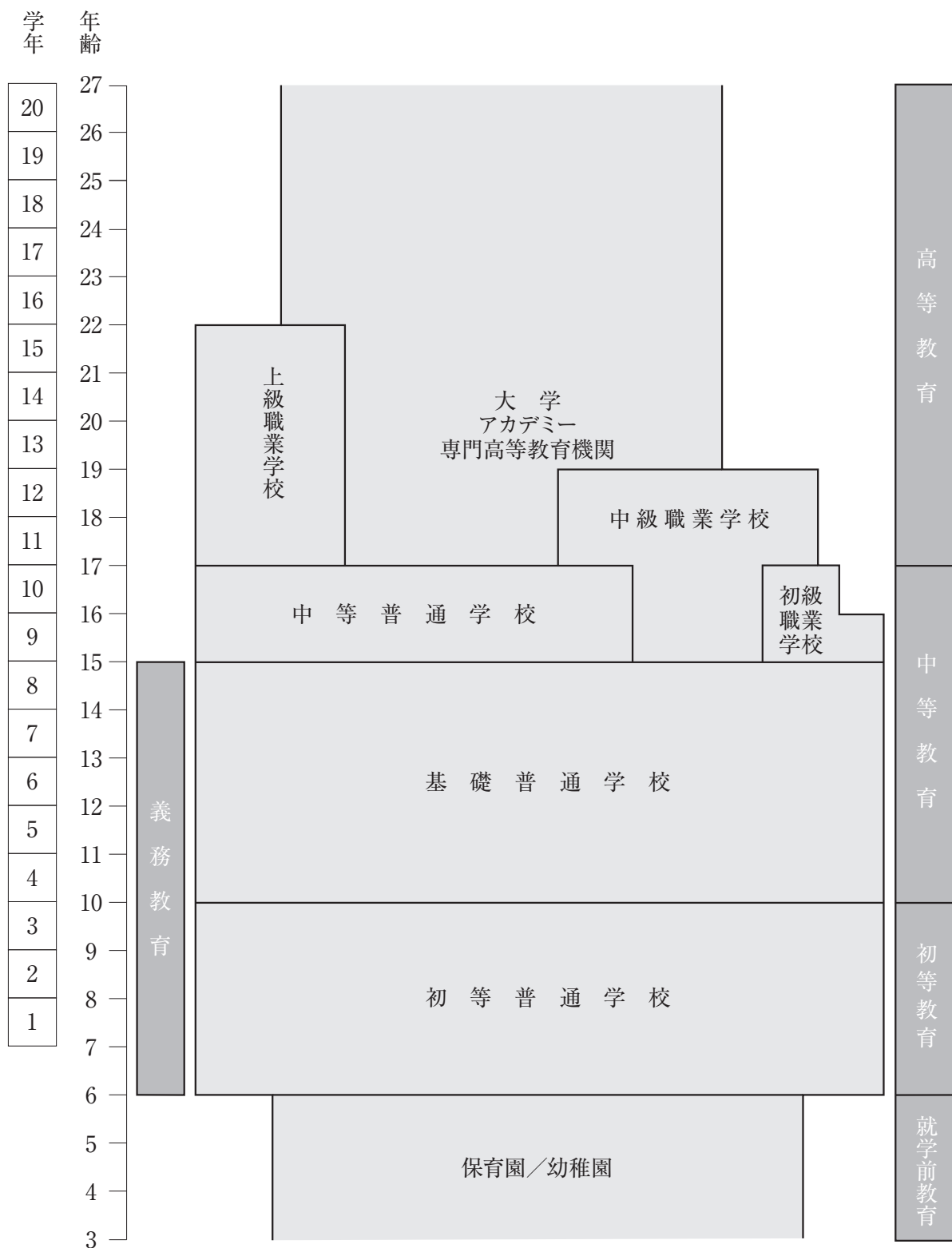
5. 高等教育

高等教育は大学、アカデミー、専門高等教育機関、上級職業学校で行われる。大学、アカデミー、専門高等教育機関は学士課程（4年）、修士課程（2年）が置かれ、大学には更に博士課程が置かれている。上級職業学校には、学士や職業ディプロマの取得につながる5年の課程が置かれている。

《参考資料》

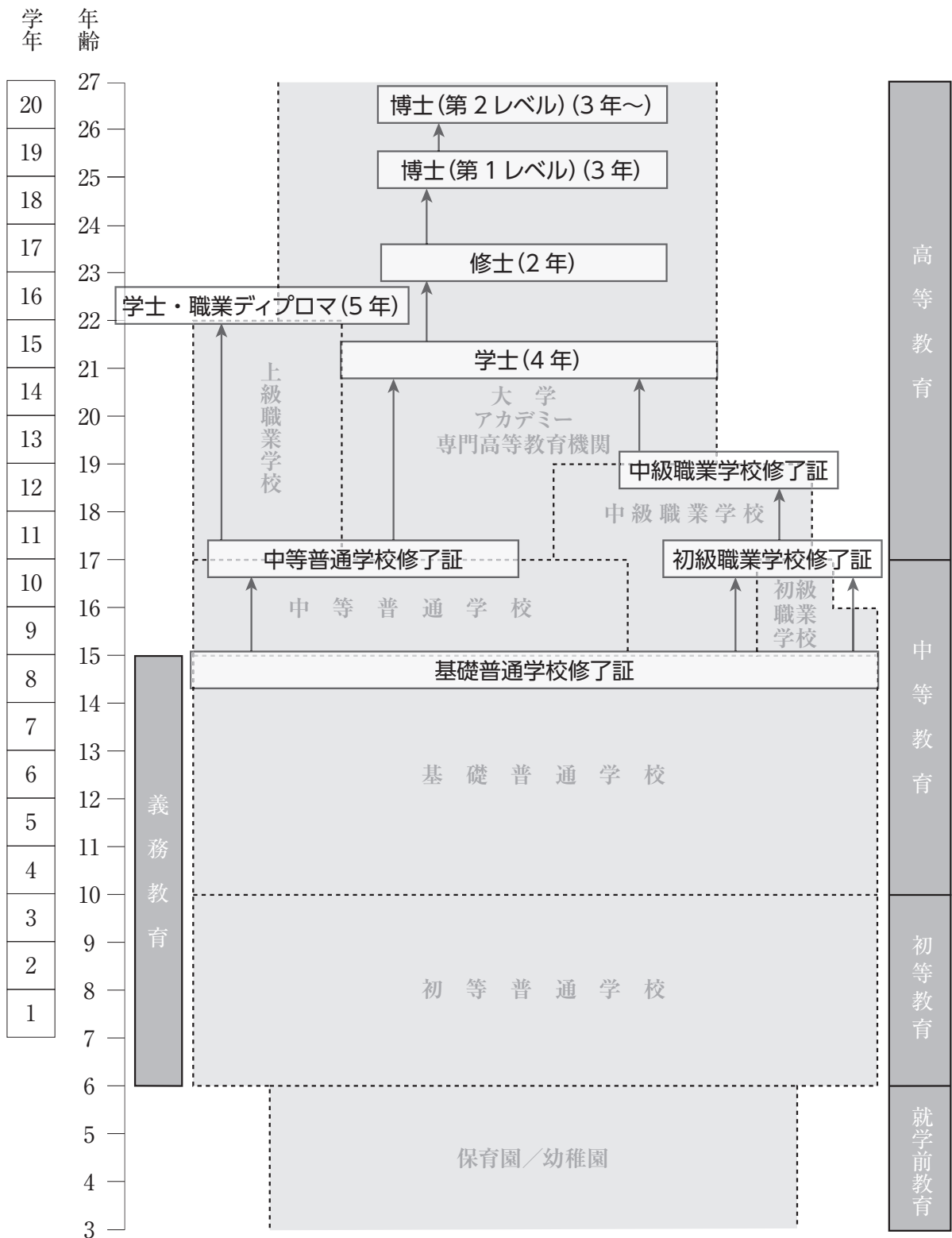
- EACEA, Higher Education in Kyrgyzstan, (http://eacea.ec.europa.eu/tempus/participating_countries/overview/Kyrgyzstan.pdf), 2012年7月更新（2016年7月29日閲覧）。
- UNESCO World Data on Education, 7th Edition, 2010/2011.
- 外務省 諸外国・地域の学校情報 キルギス共和国 2015年11月更新情報。
- 嶺井明子, 川野辺敏（編）『中央アジアの教育とグローバリズム』, 2012年。

V 学校系統図



※ 7歳就学の場合は、各学年の年齢が1歳ずつ繰り上がる。

VI 取得可能な資格・学位



※ 7歳就学の場合は、各学年の年齢が1歳ずつ繰り上がる。